学校番号	319

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	最新情報Ⅰ　新訂版　（実教出版）						
副教材等	ベストフィット　New Edition　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・本教科では、皆さんの身の回りから見つけた課題に対して、自ら考え、周りの人との協働でさらに考え方を深める活動を行います。また、課題や目的に応じて情報手段を適切に活用・発信する活動を行います。
・コンピュータを用いた活動に限らず、情報活用のための知識を学ぶことで、情報社会における実践力・態度を身につけることをめざします。
・各活動は、一人一台端末を活用して自宅でも取り組んでください。

2　学習の到達目標

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ，情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し，情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

【知識及び技能】
効果的なコミュニケーションの実現，コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに，情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
様々な事象を情報とその結び付きとして捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
情報と情報技術を適切に活用するとともに，情報社会に主体的に参画する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・「情報」がもつ意味やはたらきについて理解しているとともに、情報社会において、情報を評価・判断するための知識・技能を身に付けている。 ・プレゼンテーションソフトウェアをはじめとした様々なソフトウェアを活用するための知識・技能を身に付けている。 ・コンピュータを用いた情報処理を行うための知識・技能を身に付けている。	・「情報」がもつ意味やはたらきについて考え，その結果を適切に表現している。 ・目的や対象者を意識し，効果的な表現・情報伝達を行うことができる。 ・アルゴリズムを踏まえた適切なプログラミングの判断や、データ分析の方策を考えることができる	・「情報」がもつ意味やはたらきについて関心をもち、情報社会への関わり方を考えようとしている。 ・情報を発信することや情報伝達のメディアに関心をもち，情報を適切な方法で発信しようとしている。 ・データを整理・分析し傾向を把握することに関心をもち、状況に応じた技術を用いて、データを多面的に精査しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	情報社会・問題解決	情報と情報社会 1　情報と社会の発展 2　情報技術が築く新しい社会 3　情報の特性 4　情報のモラルと個人に及ぼす影響	a:データ，情報，知識の意味と相互の関係について説明することができる。 b:情報技術でどのように社会が進展してきたか，今後，どのような社会を目指しているか，事例を示して説明することができる。 c:情報や情報技術が社会に果たす役割やこれからの情報社会についてインターネットなどで調べようとしている。	定期考査 パフォーマンス課題 小テスト	定期考査 パフォーマンス課題 提出物	提出物 小テスト
		知的財産と個人情報 1　知的財産 2　情報の利用と公開 3　個人情報の保護と管理 4　サイバー犯罪とその対策	a:　情報社会を支える法規・制度について理解している。 b:　情報を適切に利活用するための法律や個人の責任について考察し，その結果を適切に表現している。 c:　情報社会を支える法規・制度について意欲的に学ぼうとしている。	定期考査 パフォーマンス課題 小テスト	定期考査 パフォーマンス課題 提出物	提出物 小テスト
		問題解決 1　問題解決の手順と発見 2　問題の明確化と解決案 3　問題解決の実施と評価	a:問題や問題解決の意味，問題解決の手順について理解している。 b:問題解決の目的や制約条件を考え，問題の構造を分析して，適切に目標を設定することができる。 c:グループディスカッションなど，問題の発見・解決のためのグループでの活動には積極的に参画している。	定期考査 パフォーマンス課題 小テスト	定期考査 パフォーマンス課題 提出物	提出物 小テスト

		メディアとコミュニケーション 1 メディアの機能 2 メディアの特性 3 コミュニケーションの形態 4 インターネットのコミュニケーション	a:メディアを通して情報が流通する仕組みや用いられるツールを理解できる。 b:情報の信憑性や信頼性について吟味し，情報の真意を読み解くことができる。 c: 情報を発信することや情報伝達のメディアに関心をもち，情報を適切な方法で発信しようとしている。	定期考査 パフォーマンス課題 小テスト	定期考査 パフォーマンス課題 提出物	提出物 小テスト
	コミュニケーションと情報デザイン	情報デザイン 1 社会の中の情報デザイン 2 情報デザインの工夫 3 文書の作成 4 プレゼンテーションの工夫 5 Web ページ	a: 情報をわかりやすく伝達するためのフォントや文字の工夫，図解の表現，表やグラフ，配色の工夫，カラーバリアフリーなど，基本的な方法を理解している。 b: 必要に応じて，情報を抽象化，可視化，構造化して表現することができる。 c: 情報をわかりやすく伝達するために，文字や図，表やグラフなどを工夫して表現する学習活動を自ら進んで行い，評価を受けて改善を図ろうとしている。	定期考査 パフォーマンス課題 小テスト	定期考査 パフォーマンス課題 提出物	提出物 小テスト
		情報のデジタル表現 1 デジタルと情報量 2 数値と文字の表現 3 音の表現 4 静止画と動画の表現 5 データ量とデータの圧縮	a: デジタル情報の特徴について理解している。 b: デジタル情報の特徴や利点について考え，その結果を適切に表現している。 c: 数値・文字・音声・画像などのデジタル化の仕組みに関心を示し、これらのデジタル化された情報を主体的かつ適切に取り扱おうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	提出物 小テスト
		コンピュータの仕組みと動作 1 ハードウェアとソフトウェア 2 数値の計算 3 演算の仕組み	a: コンピュータの基本的な構成について理解し，基本的な操作ができる技能を身に付けている b: コンピュータを構成する各装置や情報機器の関係を考え，適切に接続して動作させることができる。 c: コンピュータでの数値計算の誤差について興味をもって自ら調べて理解を深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	提出物 小テスト

後期	データの活用	データの活用 1 データの収集と整理 2 データ分析と表計算 3 データの可視化 4 データ分析の手法	a: 目的に応じたデータの収集方法を選択し、データのさまざまな形式について理解している。 b: データの分析において，目的に応じた分析の方法を考え，その結果を適切に表現している。 c: データを整理・分析し傾向を把握することに関心をもっている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	提出物 小テスト
	コンピュータとプログラミング	アルゴリズムとプログラミング 1 アルゴリズムとその表記 2 プログラミング言語	a: アルゴリズムの基本制御構造(順次構造，分岐構造，反復構造)の違いについて説明することができる。 b: 簡単なアルゴリズムを，フローチャートで表現できる。 c: プログラムの作成を通して，アルゴリズムやプログラミングの基本を理解しようとしている。	定期考査 パフォーマンス課題 小テスト	定期考査 パフォーマンス課題 提出物	提出物 小テスト
		プログラミングの実践 1 プログラミングの基礎 2 関数を使用したプログラム 3 探索と整列のプログラム	a:変数や配列を使用して分岐構造や反復構造のプログラムを作成することができる。 b:問題解決のアルゴリズムに従って基本制御構造を使用し，適切かつ効率的にプログラムを作成することができる。 c: プログラムの作成を通して，アルゴリズムの動きを理解しようとしている。	定期考査 パフォーマンス課題 小テスト	定期考査 パフォーマンス課題 提出物	提出物 小テスト
		モデル化とシミュレーション 1 モデルとモデル化 2 シミュレーション 3 確定的モデルとシミュレーション 4 確率的モデルとシミュレーション 5 モデル化とシミュレーションによる問題解決	a: 現実の事象などを図・表・数式などを使って表現するための技能を身に付けている。 b: 問題解決のためのシミュレーションの必要性について考えている。 c: シミュレーションが有効な場合について考え，意欲的に活用しようとしている。	定期考査 パフォーマンス課題 小テスト	定期考査 パフォーマンス課題 提出物	提出物 小テスト
	情報通信ネットワーク	情報通信ネットワーク 1 ネットワークの構成 2 情報通信の取り決め 3 インターネットの仕組み 4 Web ページとメールの仕組み 5 転送速度と誤り検出 6 情報セキュリティの脅威と対策 7 安全のための情報技術	a: コンピュータとネットワークの仕組みを理解している b: コンピュータとネットワークの仕組みについて考え、適切に表現している c: コンピュータとネットワークの仕組みに関心を持ち、主体的に対応しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	提出物 小テスト

		情報システム 1 社会の中の情報システム 2 情報システムの活用 3 データベース	a: データベースを活用したさまざまな情報システムについて理解している。 b: 社会の中の情報システムについて，事例をあげて説明することができる。 c: データベースを利用して情報を蓄積・管理することで，どのようなことが可能になるのかに関心をもっている。	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	提出物 小テスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度